

令和7年12月12日

## 令和7年度（前期）ビジネス・キャリア検定試験の試験問題の誤りについて

令和7年10月5日実施の令和7年度（前期）ビジネス・キャリア検定試験「2級経営戦略」の試験問題において、下記のとおり、試験問題の一部に誤りがありましたので、お知らせいたしますとともにお詫び申し上げます。

### 記

#### 1. 該当問題

問題34 経営戦略とマネジメント・プロセスに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 経営戦略の実行段階においては、計画の統制が必要になり、統制と影響という2つの視点からのコントロールが求められる。
- イ. 統制システムの設計に当たっては、目標変数、測定方式、事前基準値の決定やコミュニケーション等、細かい注意点がある。
- ウ. 計画システムの策定には、組織構成員の今取るべき行動が明らかになり、組織内コミュニケーションや問題解決が可能になるという意義がある。
- エ. 計画システムをより実効的に運用するための管理システムが、統制システムである。
- オ. マネジメント・プロセスの具体的な手順を定めておくことで、組織の目標が達成されやすくなる。

(正解：エ)

#### 2. 誤りの内容及び対応

当初は適切としていた選択肢「ア」について、「統制と影響」ではなく、「制御と影響」が正しいことが判明し、選択肢「ア」についても不適切と判断されることから、本問の正解は、当初公表していた「エ」に加え、「ア」も正解といたします。

この結果、当該試験を受験された方のうち、16名が追加合格となります。(対象者には、個別にお知らせ申し上げます。)